

令和5年度(2023年度)
函館市地域包括支援センター活動実績

目 次

○ 函館市の現状	1
【包括的支援事業】	
○ 総合相談支援業務	
1 地域包括支援ネットワークの構築	2
2 実態把握	4
3 総合相談	5
4 セルフマネジメント支援	6
5 見守りネットワーク事業	7
6 保健福祉サービス等利用調整	10
7 住民に対する広報・啓発活動	10
○ 権利擁護業務	
1 権利擁護相談対応状況	12
2 スキルアップ対策	13
3 住民等に対する広報・啓発活動.....	13
○ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務	
1 包括的・継続的ケアマネジメント支援体制構築状況	14
2 介護支援専門員への個別支援	17
○ 地域ケア会議推進事業	
1 地域ケア会議開催状況	21
2 住民等に対する広報・啓発活動	26
○ 生活支援体制整備事業	
1 地域におけるネットワーク構築	27
2 住民主体の助け合い活動等の重要性についての普及啓発	27
3 地域における高齢者の支援体制および社会参加に関するニーズの把握および課題の抽出 ..	28
4 住民主体の助け合い活動等の仕組みの創出および充実	29
○ 認知症支援事業	
1 認知症初期集中支援推進事業	30
2 認知症地域支援・ケア向上推進事業	30
【任意事業】	
1 住宅改修支援事業	32

函館市の現状

1. 人口の推移と年齢構成

	H31.3	R2.3	R3.3	R4.3	R5.3	R6.3	割合
年少人口	25,070	24,336	23,599	22,689	21,843	20,874	8.8%
生産年齢人口	142,026	139,051	136,303	133,467	131,295	128,751	54.0%
高齢人口	89,676	89,953	90,120	90,100	89,329	88,588	37.2%
(再掲) 65～74歳	43,798	43,754	43,981	43,194	41,194	39,145	16.4%
(再掲) 75歳以上	45,878	46,199	46,229	46,906	48,135	49,443	20.8%

年齢構成割合の推移



2. 世帯構成(R6.3末)

	世帯数	割合
高齢者単身世帯	37,151	26.9%
高齢者複数世帯	18,149	13.1%
その他	82,958	60.0%

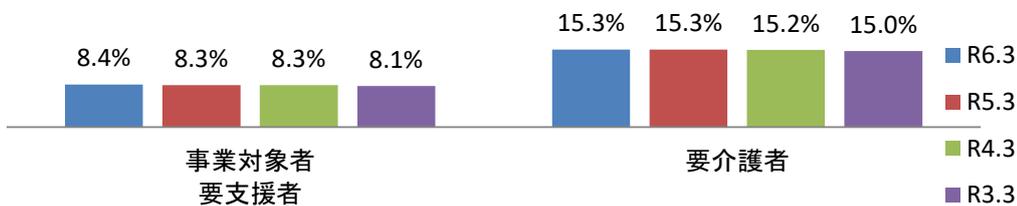
3. 介護保険サービス事業所数(R6.4.1)

	(件)
居宅介護支援・小規模多機能型等	119
地域密着型サービス(上記除く)	123

4. 事業対象者、要支援・要介護認定者の状況

	R3.3		R4.3		R5.3		R6.3	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
事業対象者	1,490	1.7%	1,478	1.6%	1,479	1.7%	1,342	1.5%
要支援認定者	5,835	6.5%	5,963	6.6%	5,946	6.7%	6,109	6.9%
要介護認定者	13,512	15.0%	13,696	15.2%	13,628	15.3%	13,584	15.3%
事業対象・要支援認定者の給付実績	4,617	63.0%	4,635	62.3%	4,644	62.5%	4,638	62.2%

認定率の推移



介護度の内訳の推移



【包括的支援事業】総合相談支援業務

1 地域包括支援ネットワークの構築

(1) 地域包括支援ネットワーク構築機関数

(機関)

センター名	民児協 方面	町会	在宅福祉 委員会	介護保険 事業所	(再) 地域密着	職能団体 連携	その他	合計	(再) 新規	新規の内訳
あさひ	3	4	0	9	8	0	32	48	21	地域密着型サービス萌だいこく、たからまちクリニック、函館市立あさひ小学校PTA、一般社団法人函館圏フリースクールすまいる、函館後北病院、更生保護施設巴寮、生涯学習インストラクターの会、あさひ小学校夕焼け広場、函館デンタルケアクリニック、函館市西部児童館、函館市谷地頭児童館、公立はこだて未来大学、家具工房くらCRA、デザインコンパス、ユニバーサルコミュニケーション、筑波大学医学医療系、就労継続支援A型サチエル・ロビンソン、やぶした生花店、百花園、せん花、三輪生花店
こん中央	4	12	2	7	6	7	27	59	21	大町町会、中部小学校学校運営協議会、函館自由市場協同組合、マクドナルド函館松風店、NPO法人地域支援グループくりの木、函館市立中島小学校、NPO法人ふれあい、函館視力障害センター、NPO法人日本障害者・高齢者生活支援機構、レインポーはこだてプロジェクト、南本通小学校学校運営協議会、函館カーリン協会、町会連合会第3方面、北星小学校PTA、南本通小学校地域コーディネーター、北星小学校地域コーディネーター、巴中学校地域コーディネーター、函館地域福祉を考える会、社会福祉協議会事業部、社会福祉協議会地域福祉コーディネーター、学童クラブさんさん
ときとう	3	8	2	7	7	1	50	71	37	函館市環境部清掃事業課、ライオンズマンション松陰南、ENEOS Dr.Driveセルフ松陰町SS/前側石油(株)、二本柳設計事務所、ラルズマート白鳥店、青い鳥保育園、魚長大川店、ローソン梁川店、シャトーム宮前、シャトーム本町、シャトーム大川、ななじまサンセイ調剤薬局、相互交通株式会社、賃貸マンションアーバン竹内、青森銀行梁川支店、第1層生活支援コーディネーター、大妻高校、プレミスタタワー函館五稜郭、ミスタードーナツ函館五稜郭、一般社団法人チャイルドケア道南、函館西警察署生活安全課、三井住友海上あいおい生命株式会社、すぎなみ調剤薬局、ほっともつと函館官前店、セイコマート函館宮前店、函館乃木温泉なごみ、サンドラッグ松陰店、北海道教育大学函館校演劇部、函館西警察署交通課、八幡小学校、セブンイレブン大川店、ローソン大川店、ローソン八幡店、よつば歯科、リーブル五稜郭、セブンイレブン五稜郭公園前、函館認知症の人を支える会
ゆのかわ	2	7	6	11	9	4	102	132	34	サポートセンター函館分室、ツルハドラッグ函館湯川店、あおぞら薬局日吉文教通り店、北海道銀行湯川支店、函館視力障害センター、公立はこだて未来大学、北海道看護協会函館支部、大森浜小学校地域コーディネーター、万年橋小学校地域コーディネーター、函館市町会連合会青少年育成部、おの内科呼吸器科クリニック、かたやま内科消化器科、ごとう内科胃腸科、たき整形外科、やまだクリニック、第一内科医院、産部外科クリニック、湯の川女性クリニック、福徳整形外科、平野内科胃腸科、FMLいなか、函館市医療介護連携支援センター、みすず調剤薬局湯の川店、ローソン函館湯の川温泉店、湯川1丁目町会在宅福祉委員会、北海道立函館高等学校、読売センター函館東部、自衛隊函館地方協力本部募集課、北海道教育庁渡島振興局教育支援課、就労継続支援B型みるみる、そうごう薬局湯の川店、函館渡辺病院、認知症疾患医療センター、駒場小学校、深堀中学校生徒会
たかおか	4	11	0	5	5	4	20	44	21	民生委員・児童委員13方面、高丘団地自治会、函館市立高丘小学校、函館市立戸倉中学校、高丘幼稚園、NPO法人函館アフリカ支援協会、函館クリニック、かみゆのかわ医院、函館地区保護司会、花田新聞店、全国コミュニティライフサポートセンター、函館視力障害センター、セイコマート上野店、函館市民生事業協会、函館視力障害者福祉協議会、みなみ北海道域づくりサポートセンター、函館市社会福祉協議会、フアニー、道南障がい者就業・生活支援センターすてっぷ、函館市医療・介護連携支援センター、函館公共職業安定所
西堀	2	4	2	6	6	1	12	27	5	食品さんぶる畑函館教室、函館視力障害センター、北海道宅地建物取引業協会函館支部、おしま病院、ゆあさ社会福祉士事務所
亀田	3	7	1	22	11	0	23	56	10	フロンティア、通所Cサンスポーツ、函館視力障害センター、函館中央警察署美原交番、学童クラブてんからとんころ、深瀬医院、桔梗北町会、桔梗西部町会、大中山野球少年団、中央警察署桔梗交番
神山	3	14	6	8	7	2	18	51	6	日本モルツ協会公認団体、函館市町会連合会、株式会社リート、函館白百合学園幼稚園、第23方面民生委員、大録電気株式会社
よろこび	1	4	0	8	5	1	9	23	4	救命のリレー普及会、函館視力障害センター、アリエス循環器科内科クリニック、マリノ薬局
社協	2	2	1	13	5	0	19	37	3	函館市地域学校協働活動推進事業地域コーディネーター、函館視力障害センター、函館後北病院
合計	27	73	20	96	69	20	312	548	162	
R4実績	23	60	14	54	34	5	237	393	155	

(2) 地域包括支援ネットワーク構築方法

(回)

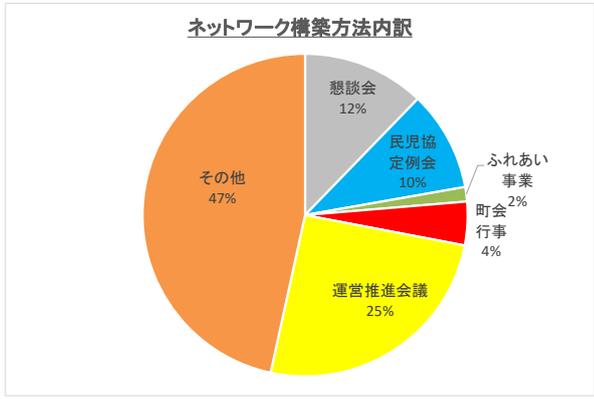
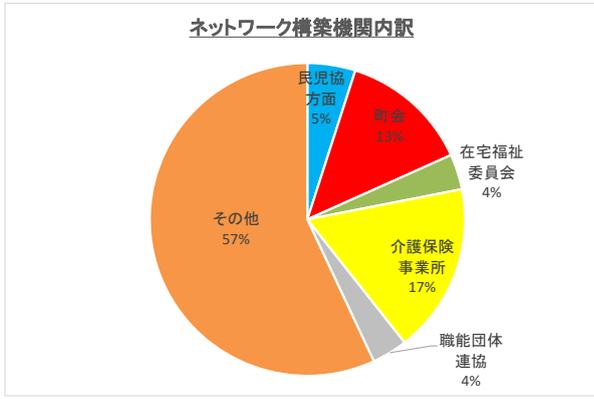
センター名	懇談会	民児協 定例会	ふれあい 事業	町会 行事	運営推進 会議	その他	合計
あさひ	2	34	0	1	24	36	97
こん中央	12	8	1	9	11	20	61
ときとう	11	17	2	1	9	42	82
ゆのかわ	47	0	2	2	19	103	173
たかおか	1	0	1	0	22	18	42
西堀	3	1	0	1	15	15	35
亀田	6	6	4	12	30	3	61
神山	0	2	0	4	25	51	82
よろこび	1	0	0	0	11	4	16
社協	1	1	0	0	9	29	40
合計	84	69	10	30	175	321	689
R4実績	52	71	10	13	69	236	451

・地域包括支援ネットワーク構築機関数は、令和4年度と比較すると増加している。

・「その他」の機関数については、令和4年度と比較すると大きく増加したが、これは高齢者分野以外の学校や障がい関係の事業所等へ、ネットワークの拡大を図った成果と思われる。

・ネットワーク構築方法についても、令和4年度と比較すると増加しているが、これはコロナ禍で休止していた「在宅福祉ふれあい事業」や「町会行事」が再開してきているためと思われる。

・令和6年度については、令和5年度で新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、これまで休止していた様々な活動等が再開がしてきているため、積極的なコミュニケーションの機会の確保を図り、ネットワークの拡大に取組む必要がある。



(参考)

①地域密着型サービス事業所運営推進会議

(事業所・回)

センター名	実参加事業所数	参加回数
あさひ	8	24
こん中央	6	11
ときとう	7	9
ゆのかわ	10	19
たかおか	5	22
西堀	6	15
亀田	15	30
神山	7	25
よろこび	5	11
社協	4	9
合計	73	175
R4実績	37	69

②地域ケア会議の参集者(関係分抜粋)

(回・人)

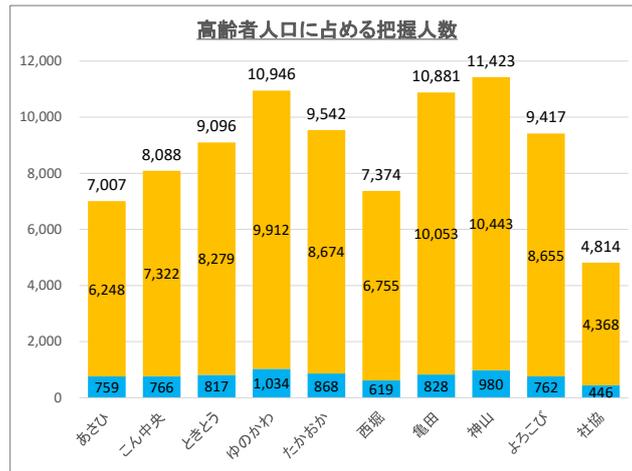
センター名	開催回数	民生委員	町会役員	在宅福祉
あさひ	8	6	14	4
こん中央	10	17	19	4
ときとう	12	15	3	2
ゆのかわ	20	11	26	12
たかおか	10	5	18	15
西堀	7	14	2	1
亀田	14	4	17	0
神山	12	9	19	13
よろこび	10	9	9	4
社協	5	4	2	0
合計	108	94	129	55
R4実績	108	148	111	89

2 実態把握

(1) 実態把握数の推移と高齢者人口に対する実態把握実施率

(人)

センター名	高齢者人口 (R6.3末)	把握人数		把握率
		(再) 新規把握		
あさひ	7,007	759	286	10.8%
こん中央	8,088	766	334	9.5%
ときとう	9,096	817	525	9.0%
ゆのかわ	10,946	1,034	360	9.4%
たかおか	9,542	868	312	9.1%
西 堀	7,374	619	244	8.4%
亀 田	10,881	828	355	7.6%
神 山	11,423	980	414	8.6%
よろこび	9,417	762	272	8.1%
社 協	4,814	446	137	9.3%
合 計	88,588	7,879	3,239	8.9%
R 4 実績	89,329	7,793	3,176	8.7%



(2) 項目別内訳

(人・%)

センター名	実態把握数(A)				介護予防支援事業 (B/A)	地域支援事業 (C+D/A)	再掲:その他 (D/A)	目標数値に対する達成率	
	予防 (B)	見守り (C)	その他 (D)	再掲:その他 (D/A)				目標数値	達成率
あさひ	759	288	110	361	37.9%	62.1%	47.6%	616	123.2%
こん中央	766	165	90	511	21.5%	78.5%	66.7%	715	107.1%
ときとう	817	134	75	608	16.4%	83.6%	74.4%	782	104.5%
ゆのかわ	1,034	415	162	457	40.1%	59.9%	44.2%	942	109.8%
たかおか	868	314	134	420	36.2%	63.8%	48.4%	829	104.7%
西 堀	619	138	56	425	22.3%	77.7%	68.7%	642	96.4%
亀 田	828	221	66	541	26.7%	73.3%	65.3%	938	88.3%
神 山	980	213	146	621	21.7%	78.3%	63.4%	979	100.1%
よろこび	762	233	85	444	30.6%	69.4%	58.3%	816	93.4%
社 協	446	39	61	346	8.7%	91.3%	77.6%	423	105.4%
合 計	7,879	2,160	985	4,734					
(再)新規把握	3,239	343	569	2,327	27.4%	72.6%	60.1%	7,682	102.6%
構成割合	100.0%	27.4%	12.5%	60.1%					
R 4 実績	7,793	2,147	1,051	4,595					
(再)新規把握	3,176	361	621	2,194	27.6%	72.4%	59.0%	8,263	94.3%
構成割合	100.0%	27.6%	13.5%	59.0%					

・実態把握数は、令和4年度と比較して大きな増減はないが、7カ所のセンターが目標数値に達成することができている。令和4年度は最も低いセンターでも80.2%だったが、5年度は最も低くて88.3%となっている。

・「その他」による実態把握数は増加しており、センター職員の日頃のいろいろな関わりの中で積極的に実態把握に努められていることがわかる。

3 総合相談

(1) 対応件数

(件)

センター名	相談 実件数	相談 延件数
あ さ ひ	1,026	1,559
こ ん 中 央	1,092	1,909
と き と う	738	1,732
ゆ の か わ	1,446	1,892
た か お か	968	1,421
西 堀	845	1,372
亀 田	1,370	2,167
神 山	1,363	2,035
よ ろ こ び	847	1,175
社 協	667	791
合 計	10,362	16,053
R 4 実 績	10,023	15,466

(2) 相談形態内訳(延)

(件)

センター名	来所	電話	訪問	その他
あ さ ひ	108	642	774	35
こ ん 中 央	99	741	972	97
と き と う	126	835	698	73
ゆ の か わ	159	958	746	29
た か お か	128	530	749	14
西 堀	112	704	544	12
亀 田	154	1,037	930	46
神 山	79	1,053	895	8
よ ろ こ び	55	587	526	7
社 協	63	261	460	7
合 計	1,083	7,348	7,294	328
R 4 実 績	913	6,766	7,446	341

※対象者実数は、月ごとの対象者数(実数)の累計。

(3) 相談者の続柄内訳(重複あり)

(件)

センター名	本人	家族 親族	民生委員	町会 在宅福祉	知人 近隣	ケアマネ	介護保険 事業所	医療機関	行政機関	その他
あ さ ひ	848	736	38	13	38	264	117	135	60	78
こ ん 中 央	788	831	68	16	33	252	46	151	101	77
と き と う	380	641	94	21	55	344	74	159	90	77
ゆ の か わ	1,003	747	38	20	56	208	26	136	42	50
た か お か	897	724	21	7	31	179	68	81	55	47
西 堀	730	585	25	1	31	221	42	100	71	47
亀 田	990	951	48	7	35	267	41	193	47	44
神 山	1,114	988	30	22	45	374	123	155	91	87
よ ろ こ び	614	584	29	3	26	149	30	59	36	32
社 協	337	257	15	0	7	71	9	53	38	20
合 計	7,701	7,044	406	110	357	2,329	576	1,222	631	559
R 4 実 績	7,905	6,516	430	120	325	1,832	509	1,097	544	565

(4) 相談内容内訳(重複あり)

(件)

センター名	介護保険 総合事業	保健福祉 サービス	介護予防	健康	認知症	住まい	権利擁護	その他
あ さ ひ	1,195	76	7	186	223	100	16	108
こ ん 中 央	1,450	207	21	130	146	93	75	57
と き と う	1,053	81	19	442	365	87	16	104
ゆ の か わ	1,416	170	7	85	80	111	17	110
た か お か	1,165	64	7	103	127	143	25	131
西 堀	1,086	119	6	48	71	41	15	71
亀 田	1,669	175	13	166	177	142	43	239
神 山	1,577	130	5	125	194	85	48	121
よ ろ こ び	958	107	16	56	114	53	17	55
社 協	415	284	35	27	24	17	2	25
合 計	11,984	1,413	136	1,368	1,521	872	274	1,021
R 4 実 績	11,305	1,762	156	1,170	1,242	841	221	1,010

・相談実件数は、令和4年度と比較して、339件増加し、相談延件数に関しては587件増加している。

・相談形態については、「電話」による相談が一番多く、件数も令和4年度と比較し582件増加している。

・相談者の続柄については、「家族・親族」からの相談が大きく増加している。また、「ケアマネ」や「介護保険事業所」、「医療機関」からの相談も増加しており、日々のネットワーク構築や広報等による周知の効果が大いではないかと考える。また、コロナがら類に移行したことで、別居の家族が高齢者と接する時間が増え、状態の変化に気づきやすくなったとも考える。

・相談内容については、「介護保険サービス」の他、「健康」「認知症」「権利擁護」の相談が増加している。一方、昨年度同様、「介護予防」についての相談は少ない傾向にあるため、センターとして、さらに意識を高めて介護予防の視点で介入できるケースを増やしていく必要がある。

4 セルフマネジメント支援

(1) セルフマネジメント支援実施件数

(件)

センター名	実施件数
あさひ	4
こん中央	7
ときとう	1
ゆのかわ	5
たかおか	4
西堀	9
亀田	2
神山	12
よろこび	7
社協	3
合計	54
R4実績	73

(2) 実施のきっかけ

(件)

センター名	本人希望	介護申請相談	老福サービス相談	見守りネットワーク	健康教室 自主活動支援	出前講座等	その他
あさひ	0	2	0	1	0	1	0
こん中央	0	1	0	4	0	0	2
ときとう	1	0	0	0	0	0	0
ゆのかわ	0	1	0	4	0	0	0
たかおか	3	0	0	0	0	0	1
西堀	1	3	0	1	0	1	3
亀田	1	1	0	0	0	0	0
神山	1	7	1	1	0	0	2
よろこび	1	2	0	2	0	0	2
社協	2	0	0	1	0	0	0
合計	10	17	1	14	0	2	10
R4実績	11	18	2	22	4	3	13

(3) 実施者の内訳(性別・年齢・世帯状況)

(件)

センター名	性別		年齢					世帯状況			
	男性	女性	65歳未満	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80-84歳	85歳以上	独居	高齢者のみ	その他
あさひ	0	4	0	0	1	1	1	1	3	1	0
こん中央	3	4	0	0	0	1	3	3	6	1	0
ときとう	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0
ゆのかわ	1	4	0	0	0	1	4	0	1	1	3
たかおか	1	3	0	0	0	1	1	2	0	4	0
西堀	1	8	0	0	1	3	3	2	5	2	2
亀田	1	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1
神山	1	11	0	0	2	2	6	2	6	4	2
よろこび	2	5	0	0	2	0	3	2	4	0	3
社協	1	2	0	0	1	0	1	1	2	1	0
合計	11	43	0	0	8	10	23	13	28	15	11
R4実績	18	55	0	2	9	24	24	14	43	19	11

(4) 「いきいき生活チェック」該当項目(重複あり)

(件)

センター名	生活全般	運動	栄養	口腔	外出	物忘れ	こころ	該当なし
あさひ	0	1	0	0	0	1	0	3
こん中央	1	3	0	0	1	4	3	1
ときとう	0	1	1	0	0	1	1	0
ゆのかわ	0	0	0	1	1	2	0	3
たかおか	0	0	0	0	1	1	1	1
西堀	0	6	1	2	0	2	2	1
亀田	1	2	0	1	0	0	1	0
神山	3	9	1	2	1	2	3	1
よろこび	0	1	2	0	4	2	2	0
社協	0	3	0	0	1	0	1	0
合計	5	26	5	6	9	15	14	10
R4実績	6	37	8	20	18	16	21	16

・セルフマネジメント支援は、センターごとに差はあるものの、計54件が実施された。

・実施のきっかけについては、「介護申請相談」があった際に声がけし実施することが多い。次いで「見守りネットワーク」で訪問した際に声がけし実施することが多い。

・実施者の内訳については、「性別」で見ると女性の割合が80%であり、「年齢」で見ると75歳以上の割合が85%となっており、自身の健康（介護予防）に関心が高いのは、昨年同様後期高齢者の女性が多い傾向にある。

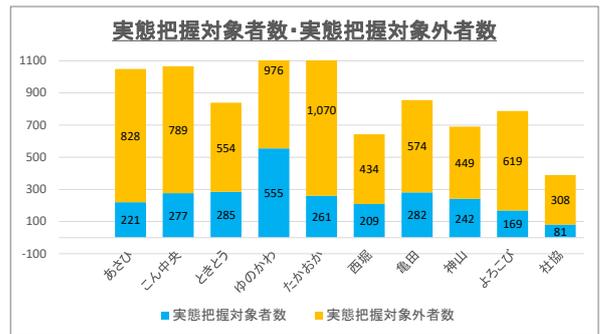
・「いきいき生活チェック」の該当項目については、「運動」に該当する方が一番多く、次いで「物忘れ」「こころ」となっているが、どこにも該当しない方も19%いる。

5 見守りネットワーク事業

(1) 実態把握対象町の状況

(人, %)

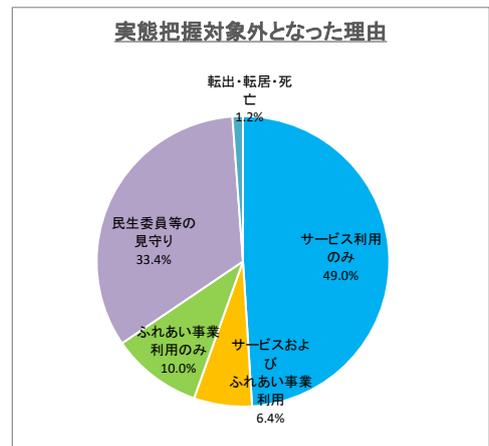
センター名	実施済町数	人口 (A)	後期高齢者人口		事業の対象者数 (単身・75歳以上)		実態把握対象		実態把握対象外	
			数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/B)	数 (D)	割合 (D/C)	数 (E)	割合 (E/C)
あさひ	10	7,901	1,948	24.7%	1,049	53.9%	221	21.1%	828	78.9%
こん中央	8	8,012	1,830	22.8%	1,066	58.3%	277	26.0%	789	74.0%
ときとう	5	8,597	1,595	18.6%	839	52.6%	285	34.0%	554	66.0%
ゆのかわ	5	10,813	2,609	24.1%	1,531	58.7%	555	36.3%	976	63.7%
たかおか	25	11,478	2,800	24.4%	1,331	47.5%	261	19.6%	1,070	80.4%
西堀	2	6,914	1,280	18.5%	643	50.2%	209	32.5%	434	67.5%
亀田	5	11,941	1,885	15.8%	856	45.4%	282	32.9%	574	67.1%
神山	8	10,059	1,612	16.0%	691	42.9%	242	35.0%	449	65.0%
よろこび	6	11,302	1,721	15.2%	788	45.8%	169	21.4%	619	78.6%
社協	8	3,471	800	23.0%	389	48.6%	81	20.8%	308	79.2%
合計	82	90,488	18,080	20.0%	9,183	50.8%	2,582	28.1%	6,601	71.9%
R4実績	50	78,018	14,852	19.0%	7,253	48.8%	1,940	26.7%	5,313	73.3%



(2) 実態把握対象外となった理由

(人, %)

センター名	実態把握対象外 (A)	サービスおよびふれあい事業利用		サービス利用のみ		ふれあい事業利用のみ		民生委員等の見守り		転出・転居・死亡	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)
あさひ	828	93	11.2%	330	39.9%	162	19.6%	228	27.5%	15	1.8%
こん中央	789	82	10.4%	373	47.3%	134	17.0%	197	25.0%	3	0.4%
ときとう	554	37	6.7%	297	53.6%	56	10.1%	160	28.9%	4	0.7%
ゆのかわ	976	63	6.5%	562	57.6%	81	8.3%	245	25.1%	25	2.6%
たかおか	1,070	71	6.6%	474	44.3%	127	11.9%	385	36.0%	13	1.2%
西堀	434	33	7.6%	230	53.0%	15	3.5%	152	35.0%	4	0.9%
亀田	574	22	3.8%	296	51.6%	18	3.1%	235	40.9%	3	0.5%
神山	449	12	2.7%	241	53.7%	44	9.8%	149	33.2%	3	0.7%
よろこび	619	11	1.8%	324	52.3%	26	4.2%	254	41.0%	4	0.6%
社協	308	0	0.0%	108	35.1%	0	0.0%	198	64.3%	2	0.6%
合計	6,601	424	6.4%	3,235	49.0%	663	10.0%	2,203	33.4%	76	1.2%
R4実績	5,313	345	6.5%	2,590	48.7%	565	10.6%	1,756	33.1%	57	1.1%



(3) 実態把握結果(実態把握実施者)

(人, %)

センター名	実態把握対象 (A)	実態把握実施者		支援の必要性の有無				見守りの有無			
		数 (B)	割合 (B/A)	あり		なし		あり		なし	
				数 (C)	割合 (C/B)	数 (D)	割合 (D/B)	数 (E)	割合 (E/B)	数 (F)	割合 (F/B)
あさひ	221	112	50.7%	1	0.9%	111	99.1%	112	100.0%	0	0.0%
こん中央	277	107	38.6%	19	17.8%	88	82.2%	102	95.3%	5	4.7%
ときとう	285	94	33.0%	3	3.2%	91	96.8%	91	96.8%	3	3.2%
ゆのかわ	555	204	36.8%	12	5.9%	192	94.1%	195	95.6%	9	4.4%
たかおか	261	136	52.1%	13	9.6%	123	90.4%	131	96.3%	5	3.7%
西堀	209	85	40.7%	4	4.7%	81	95.3%	78	91.8%	7	8.2%
亀田	282	127	45.0%	12	9.4%	115	90.6%	126	99.2%	1	0.8%
神山	242	92	38.0%	7	7.6%	85	92.4%	92	100.0%	0	0.0%
よろこび	169	83	49.1%	1	1.2%	82	98.8%	83	100.0%	0	0.0%
社協	81	61	75.3%	8	13.1%	53	86.9%	60	98.4%	1	1.6%
合計	2,582	1,101	42.6%	80	7.3%	1,021	92.7%	1,070	97.2%	31	2.8%
R4実績	1,940	897	46.2%	76	8.5%	821	91.5%	864	96.3%	33	3.7%

・事業の対象者（75歳以上単身世帯）のうち、71.9%が実態把握対象外となっている。

・実態把握対象外となった理由については、すでにサービスやふれあい事業を利用している方が65.4%を占めたほか、「民生委員や在宅福祉委員の見守り」を受けている方も33.4%いることが明らかになっている。

【参考①: 支援が必要な理由】

(人, %)

センター名	支援の 必要性 あり (A)	支援が必要な理由(重複あり)											
		身体機能低下		認知機能低下		健康問題		経済問題		孤立		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)	数 (G)	割合 (G/A)
あさひ	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
こん中央	19	6	31.6%	3	15.8%	3	15.8%	1	5.3%	1	5.3%	5	26.3%
ときとう	3	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%
ゆのかわ	12	8	66.7%	1	8.3%	1	8.3%	1	8.3%	0	0.0%	1	8.3%
たかおか	13	7	53.8%	0	0.0%	1	7.7%	0	0.0%	2	15.4%	3	23.1%
西堀	4	1	25.0%	1	25.0%	1	25.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%
亀田	12	12	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
神山	7	4	57.1%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	1	14.3%
よろこび	1	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社協	8	7	87.5%	1	12.5%	1	12.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	80	49	61.3%	7	8.8%	7	8.8%	2	2.5%	5	6.3%	11	13.8%
R4実績	76	41	53.9%	8	10.5%	5	6.6%	0	0.0%	6	7.9%	16	21.1%

【参考②: 支援内容】

(人, %)

センター名	支援の 必要性 あり (A)	支援の内容(重複あり)															
		介護認定申請		介護保険サービス調整		老福サービス調整		ふれあい事業調整		その他サービス調整		民生委員の見守り		権利擁護業務		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)	数 (G)	割合 (G/A)	数 (H)	割合 (H/A)	数 (I)	割合 (I/A)
あさひ	1	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	100.0%
こん中央	19	3	15.8%	4	21.1%	3	15.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9	47.4%
ときとう	3	1	33.3%	2	66.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
ゆのかわ	12	5	41.7%	3	25.0%	1	8.3%	0	0.0%	1	8.3%	0	0.0%	0	0.0%	2	16.7%
たかおか	13	7	53.8%	2	15.4%	2	15.4%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	7.7%	2	15.4%
西堀	4	2	50.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	25.0%	0	0.0%	0	0.0%
亀田	12	4	33.3%	6	50.0%	2	16.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
神山	7	3	42.9%	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	42.9%
よろこび	1	0	0.0%	1	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
社協	8	2	25.0%	0	0.0%	2	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	12.5%	0	0.0%	4	50.0%
合計	80	27	33.8%	20	25.0%	10	12.5%	0	0.0%	1	1.3%	2	2.5%	1	1.3%	21	26.3%
R4実績	76	33	43.4%	19	25.0%	1	1.3%	1	1.3%	2	2.6%	8	10.5%	2	2.6%	18	23.7%

【参考③: 見守りの内容】

(人, %)

センター名	見守り あり (A)	見守りの内容											
		稼働		親族との交流		民生委員等の 見守り		近隣・知人との交流		習い事・地域活動		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)	数 (G)	割合 (G/A)
あさひ	112	3	2.7%	86	76.8%	0	0.0%	23	20.5%	0	0.0%	0	0.0%
こん中央	102	12	11.8%	58	56.9%	4	3.9%	19	18.6%	3	2.9%	6	5.9%
ときとう	91	6	6.6%	61	67.0%	0	0.0%	14	15.4%	7	7.7%	3	3.3%
ゆのかわ	195	11	5.6%	141	72.3%	1	0.5%	26	13.3%	8	4.1%	8	4.1%
たかおか	131	3	2.3%	94	71.8%	2	1.5%	15	11.5%	10	7.6%	7	5.3%
西堀	78	2	2.6%	61	78.2%	0	0.0%	13	16.7%	1	1.3%	1	1.3%
亀田	126	3	2.4%	106	84.1%	0	0.0%	13	10.3%	2	1.6%	2	1.6%
神山	92	3	3.3%	76	82.6%	1	1.1%	9	9.8%	2	2.2%	1	1.1%
よろこび	83	4	4.8%	59	71.1%	0	0.0%	16	19.3%	2	2.4%	2	2.4%
社協	60	0	0.0%	56	93.3%	1	1.7%	2	3.3%	0	0.0%	1	1.7%
合計	1,070	47	4.4%	798	74.6%	9	0.8%	150	14.0%	35	3.3%	31	2.9%
R4実績	864	38	4.4%	614	71.1%	15	1.7%	123	14.2%	54	6.3%	20	2.3%

【参考④：見守りの頻度】

(人, %)

センター名	見守りあり (A)	見守りの頻度									
		毎日		週1回以上		月2回以上		月1回以上		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/A)	数 (D)	割合 (D/A)	数 (E)	割合 (E/A)	数 (F)	割合 (F/A)
あさひ	112	34	30.4%	47	42.0%	10	8.9%	20	17.9%	1	0.9%
こん中央	102	26	25.5%	30	29.4%	16	15.7%	22	21.6%	8	7.8%
ときとう	91	18	19.8%	43	47.3%	16	17.6%	10	11.0%	4	4.4%
ゆのかわ	195	46	23.6%	98	50.3%	13	6.7%	30	15.4%	8	4.1%
たかおか	131	31	23.7%	53	40.5%	10	7.6%	27	20.6%	10	7.6%
西堀	78	22	28.2%	52	66.7%	2	2.6%	2	2.6%	0	0.0%
亀田	126	40	31.7%	55	43.7%	9	7.1%	20	15.9%	2	1.6%
神山	92	19	20.7%	54	58.7%	7	7.6%	7	7.6%	5	5.4%
よろこび	83	15	18.1%	40	48.2%	12	14.5%	16	19.3%	0	0.0%
社協	60	12	20.0%	15	25.0%	13	21.7%	20	33.3%	0	0.0%
合計	1,070	263	24.6%	487	45.5%	108	10.1%	174	16.3%	38	3.5%
R4実績	864	211	24.4%	412	47.7%	75	8.7%	127	14.7%	39	4.5%

- ・事業の対象者のうち、28.1% (2,582人) が実態把握対象者となり、そのうち、42.6% (1,101人) については、訪問時に面談し実態把握を行うことができる。
- ・実態把握実施者のうち92.7% (1,021人) は心身ともに健康で支援の必要性がなく、97.2% (1,070人) は親族・近隣・知人等の見守りを受けている状況にあることが明らかになっている。
- ・一方、実態把握対象者のうち、7.3% (80人) については、身体機能の低下等により支援が必要な状況であり、介護保険サービス等の利用のための支援を行うことができていない。

(4) 実態把握結果(実態把握未実施者)

(人, %)

センター名	実態把握対象 (A)	実態把握未実施者		実態把握が行えなかった理由															
				断りの連絡		連絡票投函後 応答なし		玄関先で終了		家族同居		後日訪問約束		転出・転居・死亡		家不明		その他	
		数 (B)	割合 (B/A)	数 (C)	割合 (C/B)	数 (D)	割合 (D/B)	数 (E)	割合 (E/B)	数 (F)	割合 (F/B)	数 (G)	割合 (G/B)	数 (H)	割合 (H/B)	数 (I)	割合 (I/B)	数 (J)	割合 (J/B)
あさひ	221	109	49.3%	33	30.3%	28	25.7%	14	12.8%	18	16.5%	0	0.0%	5	4.6%	6	5.5%	5	4.6%
こん中央	277	170	61.4%	47	27.6%	46	27.1%	43	25.3%	18	10.6%	0	0.0%	0	0.0%	10	5.9%	6	3.5%
ときとう	285	191	67.0%	61	31.9%	27	14.1%	36	18.8%	54	28.3%	0	0.0%	1	0.5%	7	3.7%	5	2.6%
ゆのかわ	555	351	63.2%	101	28.8%	52	14.8%	87	24.8%	51	14.5%	6	1.7%	5	1.4%	32	9.1%	17	4.8%
たかおか	261	125	47.9%	36	28.8%	37	29.6%	34	27.2%	13	10.4%	0	0.0%	0	0.0%	4	3.2%	1	0.8%
西堀	209	124	59.3%	41	33.1%	18	14.5%	19	15.3%	23	18.5%	0	0.0%	1	0.8%	16	12.9%	6	4.8%
亀田	282	155	55.0%	37	23.9%	24	15.5%	35	22.6%	44	28.4%	0	0.0%	0	0.0%	13	8.4%	2	1.3%
神山	242	150	62.0%	40	26.7%	26	17.3%	9	6.0%	58	38.7%	0	0.0%	0	0.0%	8	5.3%	9	6.0%
よろこび	169	86	50.9%	33	38.4%	10	11.6%	13	15.1%	25	29.1%	0	0.0%	0	0.0%	3	3.5%	2	2.3%
社協	81	20	24.7%	6	30.0%	3	15.0%	2	10.0%	6	30.0%	1	5.0%	0	0.0%	1	5.0%	1	5.0%
合計	2,582	1,481	57.4%	435	29.4%	271	18.3%	292	19.7%	310	20.9%	7	0.5%	12	0.8%	100	6.8%	54	3.6%
R4実績	1,940	1,043	53.8%	282	27.0%	172	16.5%	219	21.0%	242	23.2%	6	0.6%	11	1.1%	62	5.9%	49	4.7%

- ・実態把握対象者のうち、57.4% (1,481人) は実態把握を行うことができなかった。
- ・実態把握を行うことができなかった理由としては、「断りの連絡」が入ることが一番多く、次いで「家族同居」、「玄関先で終了」となっている。「連絡票投函後応答なし」の271人については、状況が一切分からないため今後の課題である。
- ・令和6年度においても引き続き、75歳以上単身世帯を対象とした実態把握を実施することで、改めて支援が必要な人の早期発見に努める必要がある。

6 保健福祉サービス等利用調整

(1) 利用調整件数の推移

(件)

センター名	調整数	(再) 除排雪
あさひ	80	5
こん中央	68	16
ときとう	39	13
ゆのかわ	82	33
たかおか	44	10
西 堀	49	23
亀 田	41	11
神 山	49	26
よろこび	55	25
社 協	90	12
合 計	597	174
R 4 実績	1,093	607

(2) モニタリング実施状況

(件・%)

センター名	対象者数	実施数	実施率
あさひ	16	14	87.5%
こん中央	15	15	100.0%
ときとう	14	14	100.0%
ゆのかわ	20	17	85.0%
たかおか	15	15	100.0%
西 堀	14	14	100.0%
亀 田	8	8	100.0%
神 山	8	8	100.0%
よろこび	9	9	100.0%
社 協	25	25	100.0%
合 計	144	139	96.5%
R 4 実績	251	240	95.6%

7 住民に対する広報・啓発活動

(1) 住民に対する広報・啓発回数

(回)

センター名	広報紙の発行	リーフレット等の配布	出前講座講師派遣	認知症サポーター養成講座
あさひ	4	39	14	4
こん中央	3	12	18	3
ときとう	2	79	24	10
ゆのかわ	2	0	42	6
たかおか	2	13	27	3
西 堀	2	5	5	1
亀 田	2	25	17	5
神 山	2	10	12	1
よろこび	2	17	11	1
社 協	2	38	21	4
合 計	23	238	191	38
R 4 実績	23	197	150	22

(2) 対象者数(広報紙発行・配布分は除く。以下同様。)

(人)

センター名	対象者数						
		一般市民	民生委員	町会役員	在宅福祉委員	医療機関職員	その他
あさひ	1,009	319	452	23	44	1	170
こん中央	437	259	23	8	16	0	131
ときとう	1,667	682	465	30	35	40	415
ゆのかわ	1,544	232	28	100	51	0	1133
たかおか	656	279	21	21	34	3	298
西 堀	124	52	49	11	0	2	10
亀 田	1,006	500	26	107	76	2	295
神 山	666	525	70	8	30	0	33
よろこび	632	293	45	26	15	65	188
社 協	5,647	676	17	8	0	0	4946
合 計	13,388	3,817	1,196	342	301	113	7,619
R 4 実績	12,018	3,053	1,157	453	501	8	6,846

※社協のその他には全戸配布した約5000人の数が含まれている。

(3) 総合相談にかかる広報・啓発回数

(回)

センター名	包括について	介護保険制度	在宅高齢者等サービス	認知症
あさひ	20	10	4	24
こん中央	10	7	9	16
ときとう	62	65	63	106
ゆのかわ	34	20	1	19
たかおか	17	2	3	5
西堀	6	1	0	3
亀田	25	0	0	12
神山	16	8	0	12
よるこび	12	1	4	6
社協	2	19	23	13
合計	204	133	107	216
R4実績	172	51	106	112

・住民に対する広報・啓発活動（保健福祉サービス等）について、「リーフレット等の配布」「出前講座・講師派遣」の回数が大きく増加し、コロナ禍前の実績レベルまで回復を見せている。これは、コロナが5類感染症に移行し、地域での集まりが再開傾向にあるためと思われるが、今後は効果的な内容や方法をさらに工夫して広報・啓発を行っていく必要がある。

・対象者については、「医療機関職員」が大きく増加した。

【包括的支援事業】権利擁護業務

1 権利擁護相談対応状況

(1) 権利擁護業務対応状況

センター名	対象者数※1		対応月数	1件あたりの 対応月数 対応月数/ 対象者数	最終数 (移行含む)	最終率	(参考) 権利擁護事例 に占める虐待 事例の割合
		(再) 虐待事例 ※2					
あさひ	17	11	67	3.9	13	76.5%	64.7%
こん中央	44	10	170	3.9	24	54.5%	22.7%
ときとう	33	18	84	2.5	24	72.7%	54.5%
ゆのかわ	15	9	45	3.0	8	53.3%	60.0%
たかおか	49	19	233	4.8	32	65.3%	38.8%
西 堀	42	17	179	4.3	20	47.6%	40.5%
亀 田	48	31	132	2.8	37	77.1%	64.6%
神 山	40	21	142	3.6	26	65.0%	52.5%
よろこび	20	5	58	2.9	13	65.0%	25.0%
社 協	15	8	47	3.1	11	73.3%	53.3%
合 計	323	149	1,157	3.6	208	64.4%	46.1%
R4実績	279	110	960	3.4	134	48.0%	39.4%

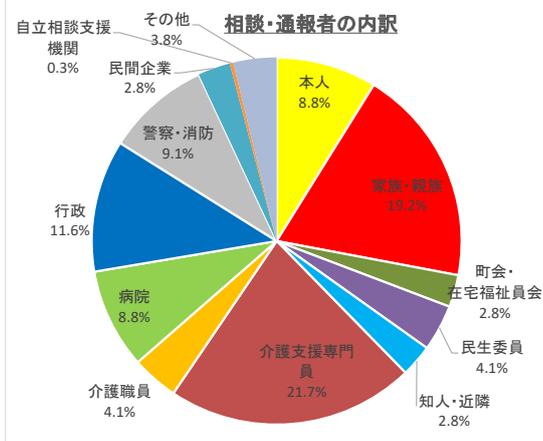
※1 年度内における実人数である。(年度内に一端最終したが、再度対象としてあがった時は再度実人数として計上している。)

※2 高齢者虐待と判断した事例だけでなく、高齢者虐待疑いとして対応した事例も含む。

(2) 相談・通報者の内訳

(件)

センター名	本人	家族・親族	町会・在宅福祉委員会	民生委員	知人・近隣	介護支援専門員	介護保険事業所	医療機関	行政	警察・消防	民間企業	自立相談支援機関	その他
あさひ	1	0	0	0	1	5	1	2	3	1	1	0	2
こん中央	1	5	5	0	2	13	0	6	5	5	0	0	3
ときとう	3	6	0	2	0	11	0	2	4	3	2	0	0
ゆのかわ	4	3	0	0	0	4	1	2	0	1	0	0	0
たかおか	2	8	1	5	3	9	3	5	1	1	3	0	2
西 堀	2	17	0	1	1	5	2	3	2	8	1	0	0
亀 田	10	9	0	1	2	7	3	4	9	3	0	0	0
神 山	3	6	1	1	0	8	3	4	9	2	0	0	3
よろこび	1	4	2	2	0	6	0	0	1	3	1	0	0
社 協	1	3	0	1	0	1	0	0	3	2	1	1	2
合 計	28	61	9	13	9	69	13	28	37	29	9	1	12
R4実績	19	57	9	-	11	69	12	30	34	20	-	-	18



・権利擁護業務の対象者数は、令和4年度と比較して増加している。また、権利擁護事例に占める虐待事例(疑いを含む)の割合は46%と増加している。

・相談・通報者の内訳について、「介護支援専門員」からの相談が一番多く、次いで「家族・親族」「行政」となっている。

2 スキルアップ対策

(1) 研修会や事例検討会の開催, 参加

(回)

センター名	高齢者虐待	困難事例 認知症	成年後見制度 消費者被害
あさひ	3	0	2
こん中央	2	3	2
ときとう	5	4	4
ゆのかわ	3	2	2
たかおか	4	5	1
西堀	2	2	4
亀田	2	4	7
神山	0	3	5
よろこび	4	5	4
社協	1	2	5
合計	26	30	36
R4実績	35	43	27

・職員のスキルアップ対策では、「高齢者虐待」「困難事例・認知症」についての研修会や事例検討会の開催は令和4年度と比較して減少しているが、各センターで日頃からミーティング等を行い、対応等の検討を行っている影響と考えられる。「成年後見制度・消費者被害」については増加しており、成年後見制度の活用を必要とするケースの増加や地域住民のニーズがあるためと考えられる。

・住民等に対する広報・啓発活動（高齢者虐待・成年後見制度・消費者被害）は、令和4年度と比較して大きく増加しており、各センターが積極的に広報・啓発活動に取り組んでいることがわかる。

3 住民等に対する広報・啓発活動

(回)

センター名	高齢者虐待防止		成年後見制度		消費者被害防止	
	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレット配布
あさひ	0	4	0	4	2	6
こん中央	0	7	0	4	0	1
ときとう	3	39	3	39	5	43
ゆのかわ	8	0	2	1	2	2
たかおか	10	6	0	0	1	6
西堀	1	3	1	1	1	1
亀田	2	10	0	1	3	3
神山	1	3	1	0	6	2
よろこび	2	5	2	2	0	6
社協	0	23	0	18	3	6
合計	27	100	9	70	23	76
R4実績	14	37	5	26	15	66

【包括的支援事業】包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

1 包括的・継続的ケアマネジメント支援体制構築状況

(1) ケアマネジメント研修(合同)事業実績

開催日時	開催場所	内容	参加者数
令和5年10月18日(水) 14時半～17時 令和5年10月19日(木) 14時～16時半	亀田交流プラザ	講演:信頼関係を構築できる面接方法を学ぶ 講師:みつばウェルビーイング株式会社代表取締役 山内知樹 氏	201人

※同内容の研修を2回開催することで、業務の都合に合わせて参加日を選択できるようにした。

(2) ケアマネジメント研修(圏域)事業実績

センター名	開催日時	開催場所	内容	参加者数	参加事業所数
あさひ	令和5年7月20日(木) 13:30～14:30	地域包括支援センター あさひ	【懇談会・勉強会】 障がい者のための各種制度、サービスについて	17人	8事業所
	令和5年10月12日(木) 13:30～14:30	地域包括支援センター あさひ	【懇談会・勉強会】 高齢者虐待について	13人	5事業所
	令和5年12月14日(木) 13:30～15:10	地域包括支援センター あさひ	【事例検討会】 本人や家族等の関係性や対応に苦慮しているケースについて	14人	6事業所
こん中央	令和5年8月9日(水) 14:00～15:30	サン・リフレ函館	【懇談会】 事例を聞いての感想、日頃気をつけていることについて意見交換	18人	11事業所
	令和5年9月14日(木) 14:00～15:30	亀田交流プラザ	【その他(研修会)】 ケアマネジャーとして忘れてはいけない権利擁護の考え方を学ぶ	18人	10事業所
	令和6年3月14日(木) 14:00～15:30	サン・リフレ函館	【事例検討会】 認知症がある独居高齢者のケースについて	13人	8事業所
ときとう	令和5年8月18日(木) 14:45～16:15	中央図書館	【事例検討会】 複雑な家族関係・・・振り回される支援者について	8人	5事業所
	令和6年2月8日(木) 13:30～15:30	中央図書館	【懇談会】 本人・家族からの苦情、カスタマーハラスメント等について	8人	3事業所
ゆのかわ	令和5年4月13日(木) 15:00～16:00	地域包括支援センター ゆのかわ	【その他(主任CM連絡会 意見交換会)】 令和5年度の活動について意見交換	7人	6事業所
	令和5年7月12日(水) 15:00～16:30	地域包括支援センター ゆのかわ	【その他(主任CM連絡会 勉強会)】 民生委員、在宅福祉委員、ケアマネのお互いの役割、業務内容を知るための勉強会	15人	8事業所
	令和5年9月14日(木) 13:30～15:00	地域包括支援センター ゆのかわ	【その他(主任CM連絡会 事例検討会)】 身寄りのない独居高齢者の自立した生活の支援について、本人と家族の考えに相違がある際の支援について	18人	9事業所
	令和6年1月17日(水) 13:30～15:00	地域包括支援センター ゆのかわ	【その他(主任CM連絡会 勉強会)】 障がい者のための各種制度・サービスについて、同行援護サービスについて	16人	11事業所
	令和6年2月21日(水) 14:00～15:30 ※たかおかと合同	函館アリーナ	【その他(研修会)】 10月のケアマネジメント研修の振り返り	25人	12事業所
たかおか	令和5年7月20日(木) 13:25～15:05	地域包括支援センター たかおか	【懇談会】 高齢者虐待や8050問題について理解を深める	7人	4事業所
	令和5年9月22日(金) 13:30～15:00	地域包括支援センター たかおか	【事例検討会】 困窮世帯に対する関わりが難しい事例	14人	4事業所
	令和6年2月21日(水) 14:00～15:30 ※ゆのかわと合同	函館アリーナ	【その他(研修会)】 10月のケアマネジメント研修の振り返り	25人	12事業所

西 堀	令和5年11月14日(火) 14:00~15:30	亀田交流プラザ	【事例検討会】 地域の支援者や障がいの専門職との連携方法を理解する	19人	6事業所
亀 田	令和5年12月1日(金) 11:00~11:55	地域包括支援センター亀田	【懇談会】 日頃の事業運営や管理業務、悩み事、困り事、相談事を共有	6人	6事業所
	令和5年12月14日(木) 13:30~15:00	亀田交流プラザ	【その他(研修会)】 10月のケアマネジメント研修の振り返り	24人	10事業所
神 山	令和5年9月21日(金) 14:30~15:00	神山町会館	【懇談会】 法改正について、今後の連携について等の意見交換	4人	4事業所
	令和5年12月20日(水) 16:30~17:15	地域包括支援センター神山	【懇談会】 近況報告、困り事について	4人	4事業所
	令和6年2月14日(水) 15:00~16:40	神山町会館	【事例検討会】 精神疾患等がある利用者やその家族に対する初回面談時に苦慮したケース	6人	6事業所
よ ろ こ び	令和6年2月20日(火) 15:00~16:30	桔梗町会館	【懇談会】 働いていて不安なこと、悩んでいることについて	44人	13事業所
	令和6年3月22日(金) 15:00~16:30	桔梗町会館	【事例検討会】 身寄りのない高齢者への意思決定支援、関係機関・地域との連携、ケアマネジメントの考え方について	20人	10事業所
社 協	令和6年3月22日(金) 15:00~16:30	戸井支所	【事例検討会】 自立支援やQOL向上のための支援方法について	5人	5事業所

※他センターとの合同開催

※参加事業所には、行政や地域関係機関は含めず

(3) 計画数値の達成率

(回)

	あさひ	こん中央	ときとう	ゆのかわ	たかおか	西堀	亀田	神山	よろこび	社協	合計
実施回数	5	5	4	7	5	3	4	5	4	3	45
目標数値	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	30
目標数値達成率	166.7%	166.7%	133.3%	233.3%	166.7%	100.0%	133.3%	166.7%	133.3%	100.0%	150.0%
R4実績	6	4	5	6	5	3	3	3	4	3	42

(4) その他の活動実績

センター名	活動内容	実施回数	参加者数	参加事業所数
あさひ	居宅介護支援事業所との意見交換 (包括と西部圏域の主任ケアマネジャーが協働・連携できること1回目)	1回	7人	5事業所
	居宅介護支援事業所との意見交換 (包括と西部圏域の主任ケアマネジャーが協働・連携できること2回目)	1回	11人	7事業所
	民生委員とケアマネジャーの懇談会	1回	7人	5事業所
	民生委員とケアマネジャーの懇談会	1回	9人	6事業所
	民生委員とケアマネジャーの懇談会	1回	6人	4事業所
	居宅介護支援事業所へ訪問しての懇談 (体制、連携ガイド説明、困りごと、知りたい社会資源等の聞き取り)	-	20人	8事業所
	居宅介護支援事業所との意見交換 (包括と西部圏域の主任ケアマネジャーが協働・連携できること3回目)	1回	7人	6事業所
	施設へ訪問しての懇談 (施設ケアマネが抱える現状や課題の把握)	-	7人	7事業所
こん中央	居宅介護支援事業所へ訪問しての面談	-	31人	13事業所
ときとう	居宅介護支援事業所への情報提供 (社会資源の情報提供)	3回	-	9事業所
ゆのかわ	居宅介護支援事業所へ訪問しての懇談 (アンケート集計結果の共有、居宅の状況の確認、要望等の聞き取り)	-	15人	15事業所
西堀	居宅介護支援事業所へ訪問しての懇談 (利用者支援で困難に感じている点について意見交換等)	-	9人	8事業所

・合同研修は、「ケアマネジャーが利用者及び家族の背景因子に着目し、個々に寄り添った対人援助ができる」ことを目標に実施している。令和5年度から7年度にかけて3年計画で開催する研修会となっており、令和5年度は「信頼関係を構築できる面接方法」について学んだ。

・また、圏域研修においては、ほとんどのセンターが合同研修の振り返りを実施したことで学びを深めることができています。

・全センターにおいて、目標数値数は達成されている。

2 介護支援専門員への個別支援

(1) 対応状況

(人・か月・件)

センター名	対象者数	対応期間(平均)	終結状況	
			終結	他業務へ移行
あさひ	7	1.4	6	1
こん中央	5	1.6	5	0
ときとう	12	3.4	12	0
ゆのかわ	16	2.4	16	0
たかおか	13	1.7	13	0
西堀	7	2.4	7	0
亀田	23	2.2	21	2
神山	7	2.3	7	0
よろこび	6	1.7	5	1
社協	2	1.5	2	0
合計	98	2.1	94	4
R4実績	107	2.3	103	4

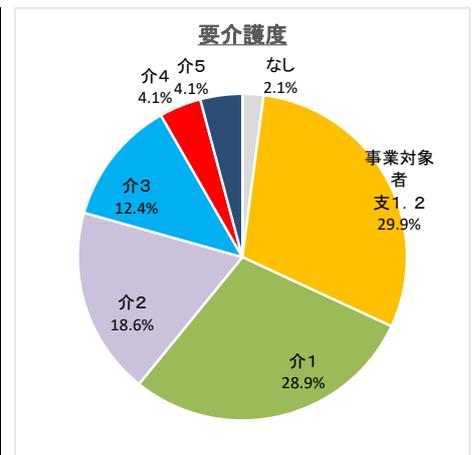
・介護支援専門員への個別支援について、令和4年度と比較すると対象者数は若干減少している。対応期間は2.1か月と大きく変化がない状況である。

・介護支援専門員の支援対象者の要介護度について見ると、令和4年度と同様に要支援2～要介護2の方が多い傾向にある。

(2) 介護支援専門員の支援対象者の要介護度

(人)

センター名	なし	事業者対象者	支1	支2	介1	介2	介3	介4	介5
あさひ	1	0	0	1	2	1	2	0	0
こん中央	0	0	0	1	4	0	0	0	0
ときとう	0	0	1	1	3	5	1	0	1
ゆのかわ	1	0	2	4	3	4	0	0	2
たかおか	0	0	1	3	5	1	1	1	1
西堀	0	0	2	2	1	1	1	0	0
亀田	0	3	2	0	7	4	4	2	0
神山	0	1	1	1	2	0	2	0	0
よろこび	0	0	0	2	1	2	1	0	0
社協	0	0	0	1	0	0	0	1	0
合計	2	4	9	16	28	18	12	4	4
R4実績	4	5	10	19	30	19	13	6	1

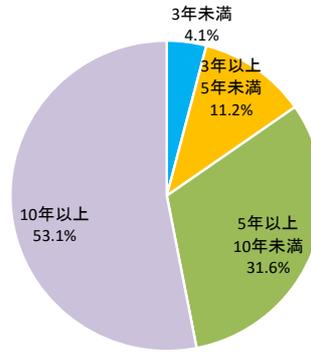


(3) 介護支援専門員の状況

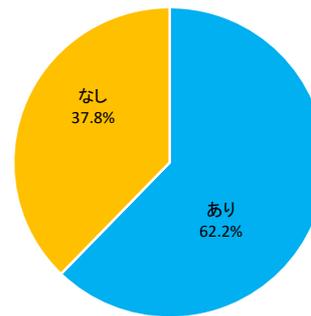
(人)

センター名	経験年数				主任CM資格	
	3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上	あり	なし
あさひ	1	0	2	4	5	2
こん中央	0	0	4	1	3	2
ときとう	0	2	4	6	7	5
ゆのかわ	1	1	3	11	9	7
たかおか	0	1	1	11	10	3
西堀	0	1	2	4	5	2
亀田	2	2	11	8	13	10
神山	0	0	2	5	5	2
よろこび	0	3	2	1	3	3
社協	0	1	0	1	1	1
合計	4	11	31	52	61	37
R4実績	13	11	40	43	60	47
市内CM数 (※)	40	14	94	189	167	170
構成割合	11.9%	4.2%	27.9%	56.1%	49.6%	50.4%

介護支援専門員の経験年数



主任介護支援専門員の資格の有無



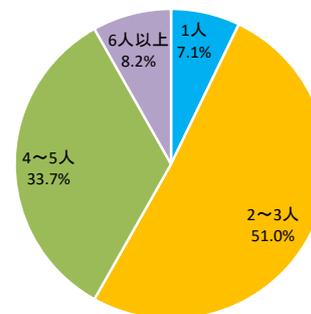
※居宅介護支援事業所等に所属する介護支援専門員についての調査結果における令和6年4月1日現在の介護支援専門員数

(4) 介護支援専門員が所属する事業所の状況

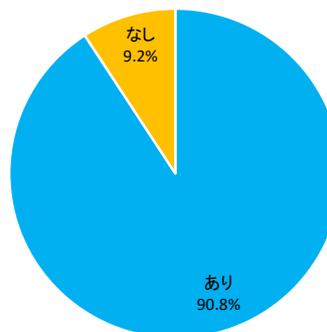
(件)

センター名	CM数				主任CMの在籍	
	1人	2~3人	4~5人	6人以上	あり	なし
あさひ	1	2	4	0	7	0
こん中央	2	1	2	0	3	2
ときとう	1	6	5	0	11	1
ゆのかわ	1	10	5	0	14	2
たかおか	1	5	5	2	12	1
西堀	0	3	1	3	6	1
亀田	0	14	8	1	22	1
神山	1	4	1	1	6	1
よろこび	0	4	2	0	6	0
社協	0	1	0	1	2	0
合計	7	50	33	8	89	9
R4実績	11	54	31	11	96	11
市内事業所数 (※)	35	52	25	7		
構成割合	29.4%	43.7%	21.0%	5.9%		

介護支援専門員の数



主任介護支援専門員の在籍の有無



※居宅介護支援事業所等に所属する介護支援専門員についての調査結果における令和5年4月1日現在の事業所数

(5) 相談者(重複あり)

(人)

センター名	対象者数	CM	事業所管理者	サービス事業所	対象者本人	対象者家族	医療機関	行政	センター判断	その他
あさひ	7	1	0	1	1	2	0	0	2	0
こん中央	5	3	0	0	0	1	0	0	0	1
ときとう	12	7	0	1	1	3	0	0	0	1
ゆのかわ	16	4	0	0	7	3	0	0	0	3
たかおか	13	4	0	0	2	5	1	0	0	1
西堀	7	2	0	0	1	3	1	0	0	1
亀田	23	11	0	0	3	7	0	0	1	1
神山	7	4	0	1	1	1	0	0	0	0
よろこび	6	1	1	0	1	2	0	0	0	1
社協	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0
合計	98	38	1	3	17	28	2	0	3	9
対象者数に占める割合	100.0%	38.8%	1.0%	3.1%	17.3%	28.6%	2.0%	0.0%	3.1%	9.2%
R4実績	107	51	3	2	16	24	1	1	3	9

(6) 支援に至った要因(重複あり)

(件)

センター名	対象者数	介護支援専門員の要因									介護支援専門員の支援対象者の要因				その他
		ケアプラン作成	関連制度理解	サービス調整	地域連携社会資源	多職種連携	医療連携	CM自身の問題	事業所の問題	対象者の問題	対象者家族の問題	家族関係			
あさひ	7	4	1	0	1	0	0	0	4	0	7	4	2	1	0
こん中央	5	5	1	0	0	0	0	0	4	0	7	4	2	1	0
ときとう	12	10	0	4	5	1	1	0	10	0	13	7	2	4	0
ゆのかわ	16	11	0	0	0	2	0	0	9	0	11	11	0	2	2
たかおか	13	8	1	0	1	1	0	1	5	0	9	5	5	1	2
西堀	7	6	2	1	0	1	0	0	5	0	1	1	0	0	0
亀田	23	9	1	2	0	2	0	1	7	0	20	15	13	12	3
神山	7	7	4	2	3	0	0	0	5	1	7	4	1	2	1
よろこび	6	6	0	0	2	0	0	0	5	0	6	1	4	2	0
社協	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0
合計	98	67	10	9	12	7	1	2	55	1	82	53	29	25	8
対象者数に占める割合	100.0%	68.4%	10.2%	9.2%	12.2%	7.1%	1.0%	2.0%	56.1%	1.0%	83.7%	54.1%	29.6%	25.5%	8.2%
R4実績	107	79	11	8	4	12	8	6	61	2	80	67	25	22	18

(7) 支援内容(重複あり)

(件)

センター名	対象者数	CMへの支援					事業所管理者への支援					チームの一員として支援	地域ケア会議開催	その他
		情報提供	助言指導	連携支援	対応の振り返り	情報提供	助言指導	連携支援	対応の振り返り					
あさひ	7	6	5	5	1	0	3	1	3	0	0	3	0	0
こん中央	5	5	1	5	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0
ときとう	12	12	10	12	7	9	0	0	0	0	0	1	3	1
ゆのかわ	16	15	3	11	2	11	0	0	0	0	0	2	2	0
たかおか	13	12	3	10	2	6	1	0	1	0	0	4	1	0
西堀	7	7	2	5	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
亀田	23	21	8	16	7	2	2	2	2	0	0	15	3	0
神山	7	6	2	5	1	4	2	2	1	0	1	0	0	0
よろこび	6	5	0	3	2	5	1	0	1	0	1	0	0	0
社協	2	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0
合計	98	90	34	73	23	39	11	5	10	0	2	27	9	1
対象者数に占める割合	100.0%	91.8%	34.7%	74.5%	23.5%	39.8%	11.2%	5.1%	10.2%	0.0%	2.0%	27.6%	9.2%	1.0%
R4実績	107	99	34	81	27	26	15	6	13	2	2	24	12	2

- ・介護支援専門員の状況を経験年数で見ると、令和4年度同様、「10年以上」および「5年以上10年未満」の方が多く、市内の介護支援専門員の構成割合と同様の状況となっており、偏りは見られない。
- ・介護支援専門員が所属する事業所の状況を介護支援専門員数で見ると、市内の事業所数としても最も多い「2~3人」の事業所の介護支援専門員への支援が最も多くなっている。「1人」の事業所は誰にも相談ができないため、センターに相談することが多いものと推測しているが、そのような傾向は顕著には見られない。
- ・相談者については、「介護支援専門員」が最も多く、38.8%となっている。また、介護支援専門員の対応に疑問や不満を持つ「対象者本人」と「対象者家族」からの相談は45.9%となっている。
- ・支援に至った要因としては、「介護支援専門員の要因」が令和4年度の73.8%から68.4%に減少している。「支援対象者の要因」が令和4年度の74.8%から83.7%に増加している。令和4年度と比較して「対象者家族の問題」「家族関係」が増加しており、家族にも支援が必要なケースが増加していることが窺える。
- ・支援内容について、「介護支援専門員への対応の振り返り」が令和4年度の26件（24.3%）から39件（39.8%）と大きく増加している。

【包括的支援事業】地域ケア会議推進事業

1 地域ケア会議開催状況

(1) 実施回数と計画数値の達成率(実数)

(回)

(件)

センター名	個別ケースの検討			地域課題の検討			合計		
	実施回数	目標数値	目標数値の達成率	実施回数	目標数値	目標数値の達成率	実施回数	目標数値	目標数値の達成率
あさひ	5	5	100.0%	3	2	150.0%	8	7	114.3%
こん中央	7	6	116.7%	3	3	100.0%	10	9	111.1%
ときとう	9	6	150.0%	3	3	100.0%	12	9	133.3%
ゆのかわ	10	7	142.9%	10	4	250.0%	20	11	181.8%
たかおか	6	6	100.0%	4	3	133.3%	10	9	111.1%
西堀	5	5	100.0%	2	2	100.0%	7	7	100.0%
亀田	9	7	128.6%	5	4	125.0%	14	11	127.3%
神山	8	8	100.0%	4	4	100.0%	12	12	100.0%
よろこび	6	6	100.0%	4	3	133.3%	10	9	111.1%
社協	3	3	100.0%	2	2	100.0%	5	5	100.0%
合計	68	59	115.3%	40	30	133.3%	108	89	121.3%
R4実績	70	59	118.6%	38	31	122.6%	108	90	120.0%

自立支援型地域ケア会議		
実施件数	目標数値	目標数値の達成率
12	12	100.0%

・すべてのセンターにおいて、会議開催の目標数値は達成できている。

・自立支援型地域ケア会議は、各センターにおいて1事例以上の検討ができており、リハビリ専門職等からアドバイスを頂くことにより、自立支援に資するケアマネジメントを行うことができる機会となっている。

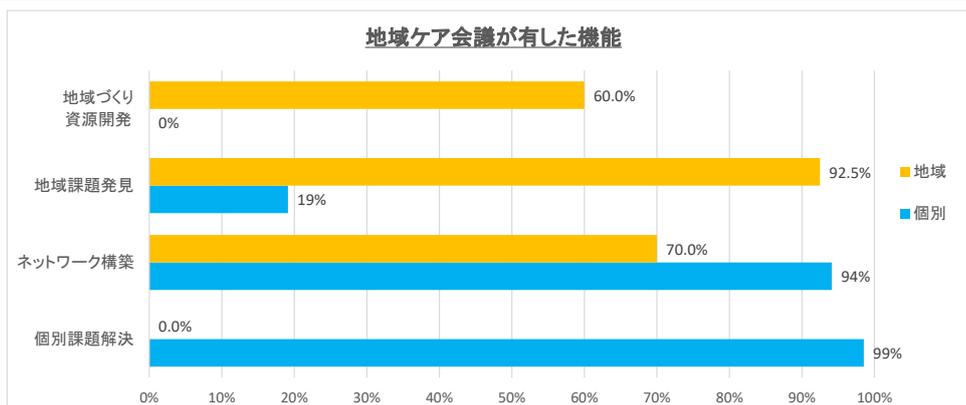
・地域ケア会議が有した機能について、個別ケースの検討を行う地域ケア会議は、ほとんどの会議で「個別課題解決」と「ネットワーク構築」の機能を有しており、地域で高齢者を支えるためのネットワーク構築の場として定着している。

・地域課題の検討を行う地域ケア会議では、「地域づくり・資源開発」まで至った会議が、令和4年度と比較すると増加しているが、そこまで至らなかったセンターもあるため、「地域づくり・資源開発」を意識した会議を開催する必要がある。

(2) 地域ケア会議が有した機能(実数・重複あり)

(回)

センター名	個別ケースの検討				地域課題の検討				合計			
	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発	個別課題解決	ネットワーク構築	地域課題発見	地域づくり資源開発
あさひ	5	5	2	0	0	2	3	2	5	7	5	2
こん中央	7	7	0	0	0	3	3	1	7	10	3	1
ときとう	9	9	2	0	0	2	2	1	9	11	4	1
ゆのかわ	9	10	8	0	0	9	10	9	9	19	18	9
たかおか	6	6	0	0	0	3	3	0	6	9	3	0
西堀	5	5	0	0	0	1	2	0	5	6	2	0
亀田	9	9	0	0	0	2	5	5	9	11	5	5
神山	8	8	1	0	0	4	4	1	8	12	5	1
よろこび	6	4	0	0	0	2	3	3	6	6	3	3
社協	3	1	0	0	0	0	2	2	3	1	2	2
合計	67	64	13	0	0	28	37	24	67	92	50	24
R4実績	60	68	17	0	0	27	31	18	60	95	48	18



(3) 地域ケア会議の参集者

① 個別ケースの検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(人)

センター名	開催回数	本人	家族	近隣住人	民生委員	町会役員	在宅福祉	ケアマネ	介護サービス事業所	医療機関	行政	その他	合計
あさひ	5	0	4	4	5	2	3	4	5	1	0	0	28
こん中央	7	1	2	0	8	3	3	5	10	1	7	3	43
ときとう	9	0	8	2	8	0	0	7	10	1	4	10	50
ゆのかわ	10	0	1	1	10	1	0	7	6	2	2	5	35
たかおか	6	0	0	3	5	2	2	1	0	1	0	3	17
西堀	5	0	4	2	4	0	1	2	3	2	0	4	22
亀田	9	2	2	0	2	0	0	7	4	1	7	13	38
神山	8	1	3	1	6	4	3	8	8	0	0	2	36
よろこび	6	0	1	5	4	0	0	5	2	3	4	2	26
社協	3	0	5	0	2	0	0	3	1	4	3	7	25
合計	68	4	30	18	54	12	12	49	49	16	27	49	320
R4実績	70	4	18	20	58	21	8	45	44	12	25	40	295

* 医療機関の内訳

佐藤皮膚科・循環器内科医院(看護師, 事務), 亀田病院(看護師), みんなの函館クリニック(看護師), 渡辺病院(医師, 看護師, 精神保健福祉士), 医師会病院(MSW), 五稜郭メンタルクリニック(PSW), 函館脳神経外科(MSW), 恵山病院(看護師), 小笹内科(医師)

* 行政の内訳

生活支援課, 亀田福祉課, 湯川福祉課, 企業局, 地域包括ケア推進課, 高齢福祉課, 恵山支所市民福祉課

* その他の内訳

障がい(児)関係事業所, 警察署・駐在所, 自立相談支援機関, 調剤薬局(薬剤師), 大家, 友人, サービス付き高齢者向け住宅, 郵便局, 弁護士, コンビニエンスストア, 社会福祉士事務所, 住宅都市施設公社, 訪問マッサージ事業所, 水道料金徴収会社, 市営住宅自治会, 消防署, マンション管理人

② 地域課題の検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(人)

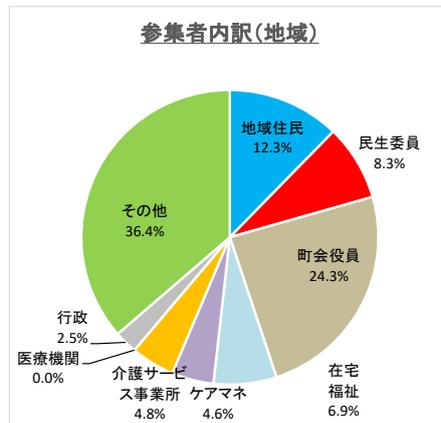
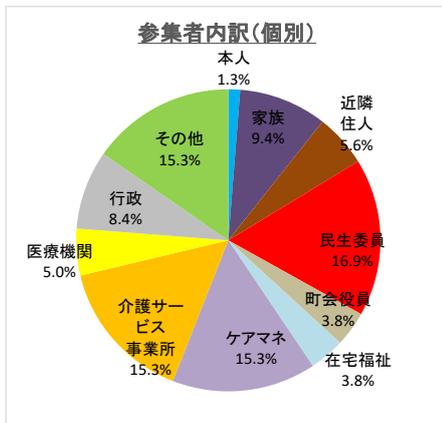
センター名	開催回数	地域住民	民生委員	町会役員	在宅福祉	ケアマネ	介護サービス事業所	医療機関	行政	その他	合計
あさひ	3	4	1	12	1	0	0	0	0	1	19
こん中央	3	3	9	16	1	3	2	0	4	15	53
ときとう	3	3	7	3	2	13	5	0	0	21	54
ゆのかわ	10	13	1	25	12	0	3	0	0	9	63
たかおか	4	1	0	16	13	0	3	0	0	0	33
西堀	2	3	10	2	0	0	0	0	2	3	20
亀田	5	9	2	17	0	2	5	0	0	16	51
神山	4	0	3	15	0	1	1	0	0	97	117
よろこび	4	23	5	9	4	1	2	0	0	7	51
社協	2	0	2	2	0	2	2	0	6	6	20
合計	40	59	40	117	33	22	23	0	12	175	481
R4実績	38	55	90	90	81	22	5	4	13	115	475

* 行政の内訳

亀田福祉課, 東部保健事務所, 概法華支所市民福祉課, 地域包括ケア推進課, 生活支援総務課

* その他の内訳

障がい関係事業所, 小学校(教員, PTA, 児童), 中学校(教員, 学生), 高等学校(生徒), 大学(学生, 教授等), 看護専門学校(学生), 調剤薬局(薬剤師), 函館老人クラブ連合会, 老人クラブ, 自立相談支援機関, 第1層生活支援コーディネーター, 不動産会社, 管理人, 児童養護施設, 学童保育, 認定こども園, 警察署, まちづくり機関, 暮らしのサポーター, 地域活性化グループ, 住宅都市施設公社, 住宅型有料老人ホーム, 児童館, 町会連合会, 弁護士, 小学校運営協議会, 町会管理人



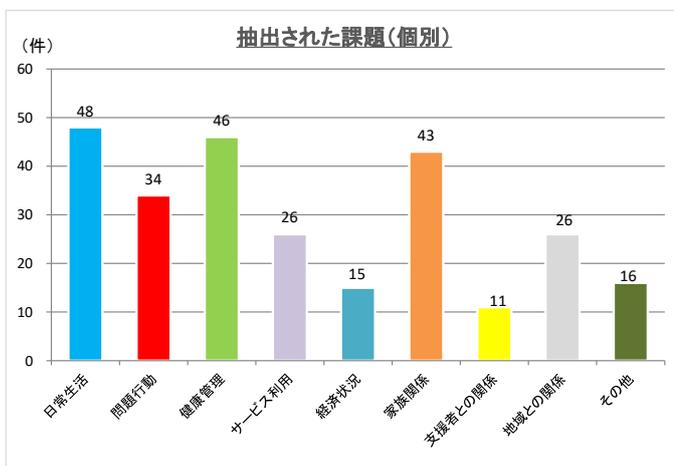
・地域ケア会議の参集者については、コロナ禍で参集者を制限した会議が多くなり、特に地域課題の検討を行う地域ケア会議では、1回あたりの平均参加者数が、令和3年度14.8人、令和4年度12.5人、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した令和5年度も12人と減少した。しかし、徐々に必要な参集者を集めた通常の形式に戻して開催されるようになってきている。

・参集者の内訳では、地域課題の検討を行う地域ケア会議において、令和4年度と比較すると「介護サービス事業所」の参加者が大きく増加している。

(4) 地域ケア会議で抽出された課題

① 個別ケースについての課題(延数・重複あり) (件)

センター名	開催回数	日常生活	問題行動	健康管理	サービス利用	経済状況	家族関係	支援者との関係	地域との関係	その他
あさひ	5	4	3	4	0	1	1	0	2	3
こん中央	7	3	3	7	3	0	6	2	1	3
ときとう	9	7	7	7	6	3	4	3	5	1
ゆのかわ	10	6	2	4	6	2	7	0	4	1
たかおか	6	5	0	4	1	2	2	2	2	0
西堀	5	3	0	5	1	0	5	0	0	1
亀田	9	7	6	5	2	2	8	1	2	4
神山	8	7	6	3	3	1	6	2	5	1
よろこび	6	4	6	5	2	3	3	1	4	0
社協	3	2	1	2	2	1	1	0	1	2
合計	68	48	34	46	26	15	43	11	26	16
R4実績	70	42	33	50	29	19	42	14	27	10



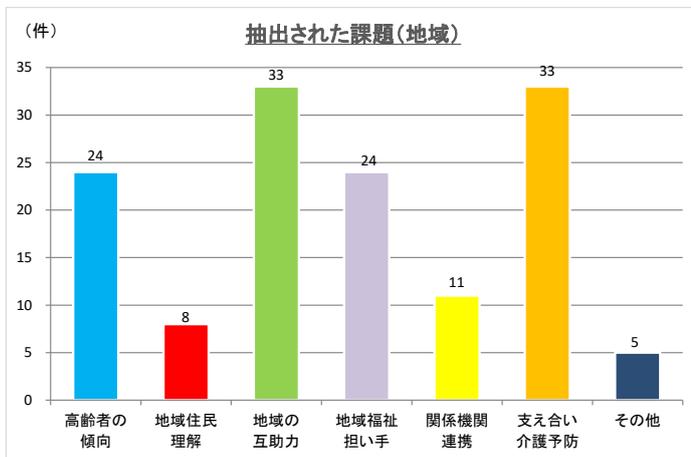
・個別ケースの検討を行う地域ケア会議で抽出された課題は、「日常生活」が最も多く、次いで「適切に受診や薬の管理ができていない」などの「健康管理」の問題が多かった。

・1回の会議で平均3.9種類の課題について検討しており、複合的な課題を抱えた、いわゆる困難事例の支援に地域ケア会議を有効に活用している。

②地域課題(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	高齢者の傾向	地域住民理解	地域の互助力	地域福祉担い手	関係機関連携	支え合い介護予防	その他
あさひ	3	3	2	3	1	0	1	0
こん中央	3	1	0	3	3	1	3	0
ときとう	3	2	2	3	2	2	3	0
ゆのかわ	10	6	0	6	3	3	10	0
たかおか	4	2	2	1	1	0	2	3
西堀	2	2	1	2	2	1	0	0
亀田	5	2	0	5	3	0	5	0
神山	4	4	1	4	3	2	3	2
よろこび	4	2	0	4	4	0	4	0
社協	2	0	0	2	2	2	2	0
合計	40	24	8	33	24	11	33	5
R4実績	38	15	7	33	19	9	29	2



・地域課題の検討を行う地域ケア会議で抽出された地域課題は、「地域の互助力の低下」「支え合い・介護予防」が一番多く、「支え合い・介護予防」は令和4年度と比較して増加している。「地域の支え合い、介護予防活動」に関する課題は、コロナ禍の影響で地域活動が縮小・休止されていた影響もあると考える。

(5) 地域ケア会議で検討された解決策

① 個別ケースの検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	見守り体制 (地域)	見守り体制 (関係機関)	サービス等 調整	サービス 拡充	周知	家族への 支援	健康管理 支援	ネットワーク (関係機関)	ネットワーク (地域)	地域づくり	その他
あさひ	5	5	3	2	0	4	1	0	2	2	0	1
こん中央	7	6	6	3	0	0	3	4	5	2	0	0
ときとう	9	9	8	8	0	5	4	6	7	4	1	0
ゆのかわ	10	10	7	2	0	0	2	3	5	0	0	0
たかおか	6	4	3	0	0	0	0	2	1	2	0	2
西 堀	5	4	3	3	0	0	1	2	1	1	0	0
亀 田	9	3	8	4	0	1	4	3	7	0	0	1
神 山	8	7	7	4	0	1	3	2	8	6	0	0
よろこび	6	3	6	2	0	0	0	2	4	0	0	1
社 協	3	2	2	1	0	0	1	0	1	0	0	0
合 計	68	53	53	29	0	11	19	24	41	17	1	5
R4実績	70	59	49	22	2	8	10	17	48	35	1	4

・個別ケースの検討を行う地域ケア会議で検討された解決策は、令和4年度とほぼ同様の傾向で、「地域や関係機関の見守り体制の構築」が多く、地域ケア会議の開催がインフォーマルな資源も含めた支援体制の構築につながっている。

② 地域課題の検討を行う地域ケア会議(延数・重複あり)

(件)

センター名	開催回数	見守り体制 (地域)	見守り体制 (関係機関)	サービス 拡充	周知	ネットワーク (関係機関)	ネットワーク (地域)	地域づくり	その他
あさひ	3	2	0	1	2	0	2	2	0
こん中央	3	1	1	3	1	2	2	2	0
ときとう	3	2	1	0	3	0	3	2	0
ゆのかわ	10	0	0	9	2	5	2	10	0
たかおか	4	1	0	2	3	0	2	0	2
西 堀	2	2	2	0	1	1	1	0	0
亀 田	5	2	0	5	2	2	2	5	0
神 山	4	2	0	0	3	1	4	2	1
よろこび	4	0	0	2	0	2	0	4	0
社 協	2	0	0	2	0	0	0	2	0
合 計	40	12	4	24	17	13	18	29	3
R4実績	38	13	5	19	15	10	19	29	4

・地域課題の検討を行う地域ケア会議で検討された解決策は、令和4年度とほぼ同様の傾向で「地域づくり」が多いが、「サービス拡充」も増加している。

2 住民等に対する広報・啓発活動

①地域ケア会議にかかる広報・啓発

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	0	5
こん中央	0	2
ときとう	3	38
ゆのかわ	2	1
たかおか	0	0
西 堀	0	0
亀 田	1	4
神 山	0	4
よろこび	2	3
社 協	0	29
合 計	8	86
R4実績	8	59

②地域での見守りにかかる広報・啓発

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	2	11
こん中央	2	11
ときとう	6	13
ゆのかわ	4	0
たかおか	3	2
西 堀	1	3
亀 田	1	7
神 山	4	1
よろこび	0	4
社 協	0	18
合 計	23	70
R4実績	28	35

・住民等に対する広報・啓発活動（地域ケア会議）について、令和4年度と比較すると、「広報紙・リーフレット配布」が増加している。

・住民等に対する広報・啓発活動（地域での見守り）について、令和4年度と比較すると、「出前講座・講師派遣」は減少したが、「広報紙・リーフレット配布」は大きく増加した。

【包括的支援事業】生活支援体制整備事業

1 地域におけるネットワーク構築

(1) 地域におけるネットワーク構築方法

※総合相談支援業務における地域包括支援ネットワーク構築方法(P.5)のうち第2層生活支援コーディネーター業務を兼ねた回数。

(回)

センター名	懇談会	民児協 定例会	ふれあい 事業	町会 行事	運営推進 会議	その他	合計
あさひ	0	0	0	0	0	13	13
こん中央	6	1	0	0	0	4	11
ときとう	5	0	1	0	0	2	8
ゆのかわ	47	0	1	1	0	23	72
たかおか	0	0	1	0	0	12	13
西堀	0	0	0	0	0	2	2
亀田	4	0	1	5	0	0	10
神山	0	0	0	2	3	21	26
よろこび	0	0	0	0	0	1	1
社協	0	0	0	0	0	0	0
合計	62	1	4	8	3	78	156
R4実績	29	1	3	4	2	73	112

・総合相談支援業務の地域におけるネットワーク構築の場を活用し、センターが第2層生活支援コーディネーターであることの周知を行っているセンターがほとんどである。

・地域におけるネットワーク構築方法については、センターによって差が大きい状況である。

2 住民主体の助け合い活動等の重要性についての普及啓発

(1) 住民主体の助け合い活動等の重要性に関する広報・啓発活動

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	0	6
こん中央	2	5
ときとう	1	5
ゆのかわ	23	2
たかおか	1	1
西堀	0	0
亀田	1	1
神山	3	0
よろこび	0	5
社協	1	4
合計	32	29
R4実績	33	36

・住民主体の助け合い活動等の重要性に関する広報・啓発活動については、センターによって差が大きい状況である。

3 地域における高齢者の支援体制および社会参加に関するニーズの把握および課題の抽出

(1) 第2層協議体の実施回数

※地域課題の検討を行う地域ケア会議(P.25)のうち第2層協議体を兼ねた回数。

(回)

センター名	実施回数
あさひ	2
こん中央	3
ときとう	2
ゆのかわ	10
たかおか	4
西堀	2
亀田	5
神山	3
よろこび	4
社協	2
合計	37
R4実績	32

- ・地域課題の検討を行う地域ケア会議40回のうち、第2層協議体を兼ね、高齢者の生活支援や介護予防の基盤整備に関する検討を行った会議は37回となっている。
- ・協議体で抽出された地域課題では、「地域の支え合い・介護予防活動」が最も多く、次いで「地域の互助力の低下」「地域福祉の担い手」に関連する課題が多い。

(2) 第2層協議体で抽出された地域課題

※地域課題の検討を行う地域ケア会議(P.27)で抽出された地域課題のうち第2層協議体を兼ねた会議で抽出された地域課題。

(件)

センター名	高齢者の傾向	地域住民理解	地域の互助力	地域福祉担い手	関係機関連携	支え合い介護予防	その他
あさひ	2	1	2	1	0	1	0
こん中央	1	0	3	3	1	3	0
ときとう	1	1	2	2	1	2	0
ゆのかわ	6	0	6	3	3	10	0
たかおか	2	2	1	1	0	2	3
西堀	2	1	2	2	1	0	0
亀田	2	0	5	3	0	5	0
神山	3	1	3	3	1	3	2
よろこび	2	0	4	4	0	4	0
社協	0	0	2	2	2	2	0
合計	21	6	30	24	9	32	5
R4実績	12	5	28	18	6	28	2

4 住民主体の助け合い活動等の仕組みの創出および充実

(1) 助け合い活動等の創出・充実のための支援状況

(回, 件)

センター名	支援回数	団体数	団体名
あさひ	27	8	弁天町いきいき健康クラブ, サロンひだまり, 船見町第一町会町内健康教室, 東川町団地, 入舟町健康づくり教室, 第二船見町健康づくり教室, 大森町健康づくり教室, なかよしクラブ
こん中央	48	9	元気サロン, 元気deサロンin松風, 元気deサロンin新川, 元気deサロンin大縄, 元気deサロンin金堀広野, 若松サロン, 中部カフェ企画委員会, ひんびんサロン
ときとう	68	10	健康クラブ元気会, 元気deサロンin時任, 元気deサロンin人見, 元気deサロンin松陰, 元気deサロンin梁川, 元気deサロンin柳町, 元気deサロンin本町, 時任町会, 元気deサロンin柏木, 元気deサロンin五稜郭
ゆのかわ	91	13	深堀町健康サークル, 湯川温泉町会健康づくり教室, 深駒町会, 湯川3丁目町会, 湯川町1丁目在宅福祉委員会, 東深堀町在宅福祉委員会, お茶っこ広場, 函館市医師会看護・リハビリテーション学院, 湯川1丁目町会, 深堀ひろば, 函館市立深堀小学校, 函館市立深堀中学校, 湯浜町会
たかおか	47	4	新湊町健康づくり教室, 古川町健康づくり教室, 上湯川百寿会健康講座, 健康づくり教室(高橋病院との共同企画)
西堀	1	1	富岡一丁目自主活動教室
亀田	23	6	石川町健康づくり教室, 赤川町健康づくり教室, 赤川清流会, 北美原町会, 北美原まちのつながりプロジェクト, あかがわフェスタ2023実行委員会
神山	8	4	陣川あさひ町会健康教室, 東山見晴台いきいき教室, 陣川みどり町会健康教室, 本通健康づくり教室
よろこび	41	13	いきいき元気サークル, 亀田港にこやかクラブ, にこやか教室亀田本町, ひまわり元気会北浜町, 港町北部町健康づくり体操, にこやか教室in交流スペースよろこび, 市立函館病院高等看護学院, にじいろのうえん, にこやか会, 桔梗町会, 北浜町会, 老人クラブ友愛会, 北浜町防災たられば会
社協	13	2	汐首わくわくサロン, 若々体操の会
合計	367	70	
R4実績	246	46	

(2) 住民への介護予防に関する広報・啓発活動

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙・リーフレット 配布
あさひ	9	3
こん中央	11	2
ときとう	12	2
ゆのかわ	7	1
たかおか	12	4
西堀	1	4
亀田	12	11
神山	7	5
よろこび	3	5
社協	8	19
合計	82	56
R4実績	81	63

・助け合い活動等の創出・充実のための支援状況について、令和4年度と比較して、団体数は増加し、支援回数は大きく増加している。コロナ禍に活動が休止または停滞した既存の団体が多かったが、スムーズに活動を継続できるよう、手厚い後方支援に力を入れた事による増加と思われる。

・住民への介護予防に関する広報・啓発活動については全センターが実施できている。

【包括的支援事業】認知症総合支援事業

1 認知症初期集中支援推進事業

(1) 認知症初期集中支援チーム活動状況

(人、回)

疾患センター名	新規対象者	前年度継続者	チーム会議	検討委員会
富田病院	0	0	0	0
渡辺病院	0	0	0	
亀田北病院	0	0	0	
合計	0	0	0	0
R4実績	0	0	0	2

(2) チーム員の編成 基本的に専門職2名以上、専門医1名以上 計3名以上 (R6.2.16 R5伝達講習終了時点)

地域包括支援センター		認知症疾患医療センター		市	
地区	名称	専門職(67人)	担当	専門医(6人)専門職(12人)	専門職(2人)
西部	あさひ	専門職(各センター1名以上) 医療系・介護系 保健師 社会福祉士 主任介護支援専門員等	富田病院	専門医:認知症サポート医 亀田北病院 渡辺病院 富田病院 専門職(各センター1名以上) 精神保健福祉士 作業療法士 看護師等	保健師 (認知症地域支援推進員) 訪問活動 チーム会議 チーム編成等のコーディネーター 参画
中央部	こん中央 ときとう				
東中央部	ゆのかわ たかおか		渡辺病院		
北東部	西堀 亀田 神山		亀田北病院		
北部	よろこび				
東部	社協 ランチかやべ		渡辺病院		

- ・新型コロナウイルス感染症は5類移行となったが、医療機関をはじめ高齢者施設等への影響は継続している。
- ・相談ケース、困難事例はあるものの、通常支援により医療やサービス利用等に繋がったことから、令和5年度はチームの活用には至らなかった。

(3) 情報交換会の開催状況

開催日	開催場所	内容
開催なし		

2 認知症地域支援・ケア向上推進事業

(1) 認知症地域支援推進員連絡会開催状況

開催日	開催場所	内容	出席者数
令和5年4月10日(月)	函館市総合福祉センター	2023年度認知症地域支援推進員活動について、企画グループについて等	17人(うちセンター15人)
令和5年8月23日(水)	函館市総合福祉センター	「2023アルツハイマー月間inはこだて」の開催に向けて、認知症ケアバスの普及および活用に向けて、「認知症カフェフォーラム」の開催に向けて等	15人(うちセンター13人)
令和6年3月1日(金)	函館市総合福祉センター	「2023アルツハイマー月間inはこだて」および「認知症カフェフォーラム」の報告について、令和6年度予算(案)について等	17人(うちセンター15人)

※ 令和4年度は3回34人が参加

- ・認知症地域支援推進員連絡会は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したこともあり、出席人数の制限は設けず通常開催とした。
- ・会議では、認知症ケアバスの配布を通じた関係機関との連携、認知症について理解を深めるための取組や今後の働きかけ、認知症カフェに関する情報交換や、多職種研修について検討している。
- ・令和5年度は、「2023アルツハイマー月間inはこだて」「認知症カフェフォーラム」を関係機関とともに企画・開催した。

(2) 認知症カフェ※開催状況

名称	担当センター名	開催回数	開催場所	主催
おれんじの木	こん中央	3回	マンションG+ウェーブ松風 集会所 特別養護老人ホーム俱有	地域包括支援センターこん中央
オレンジの輪	ときとう	1回	シエスタ函館 函館コミュニティプラザ	地域包括支援センターときとう
丘の上のみかんカフェ	たかおか	1回	地域包括支援センターたかおか 多目的ホール	地域包括支援センターたかおか
オレンジはっぴいカフェ	よろこび	4回	地域包括支援センターよろこび 交流スペース	地域包括支援センターよろこび
認知症カフェとい茶屋	社協	2回	指定通所介護事業所とい	戸井介護者を支え寝たきり・認知症の予防を推進する会(たんぼぼの会)
ぼかぼかカフェ	ゆのかわ	10回	函館市医師会看護・リハビリテーション 学院 湯川キャンパス	地域包括支援センターゆのかわ
茶房かめだ	亀田	1回	地域包括支援センター亀田	地域包括支援センター亀田
海辺のみかんカフェin大願寺	たかおか	1回	浄土宗大願寺	地域包括支援センターたかおか

※ 令和4年度は6カ所10回実施

※ 認知症カフェとは、認知症の人やその家族が地域の人や介護・医療の専門家と交流することで相互に情報を共有したり、お互いを理解する場

・令和5年度は新型コロナウイルス感染症の5類移行により、認知症カフェを再開するセンターが多かった。
・新たに3カ所開設しているが、地域によって偏りが見られる。

(3) 認知症ケアパス※「知ってあんしん 認知症ガイドブック」第2版の配布

○ 各センターは新しくネットワークを構築した機関等へ積極的に配布を行った。

※ 認知症ケアパスとは、地域ごとに発症予防から人生の最終段階まで、生活機能障がい進行状況に合わせ、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければ良いのか、

これらの流れをあらかじめ標準的に示したもの

(4) 認知症カフェフォーラム※企画・開催

開催日	開催場所	内容
R5年11月6日(月)	亀田交流プラザ 1階講堂	高知大学准教授による基調講演 実践報告・グループワーク

※ フォーラム形式による初めての開催。

※ 認知症カフェ運営者を対象に、コロナ禍を経て今後の認知症カフェのあり方についての講演や実践者からの実践報告、参加者同士の交流を行うことで、運営者の機運を高める目的で企画。その後の新規開設につながっている。

(5) 研修参加

(回)

センター名	認知症関係
あさひ	0
こん中央	3
ときとう	4
ゆのかわ	1
たかおか	4
西堀	2
亀田	3
神山	3
よろこび	4
社協	1
合計	25
R4実績	37

(6) 広報啓発活動

(回)

センター名	認知症サポーター養成講座	出前講座講師派遣	広報紙・リーフレット配布
あさひ	4	11	13
こん中央	3	8	8
ときとう	10	13	93
ゆのかわ	6	15	4
たかおか	3	5	0
西堀	1	2	1
亀田	5	5	7
神山	1	5	7
よろこび	1	1	5
社協	4	2	11
合計	38	67	149
R4実績	22	58	56

・研修参加について、認知症に関する研修会等に積極的に参加し、職員のスキルアップを図っている。

・広報啓発活動(認知症)について、令和4年度と比較して「認知症サポーター養成講座」、「出前講座・講師派遣」、「広報紙・リーフレット配布」のいずれも増加しており、継続的な広報啓発活動を積極的に行っていることがわかる。

【任意事業】

1 住宅改修支援事業

(1) 住宅改修支援状況(延数)

(回)

センター名	支援回数
あさひ	15
こん中央	14
ときとう	10
ゆのかわ	18
たかおか	13
西 堀	13
亀 田	26
神 山	30
よろこび	13
社 協	12
合 計	164
R 4 実績	136

(2) 住民に対する広報・啓発活動(延数)

(回)

センター名	出前講座 講師派遣	広報紙 リーフレットの配布
あさひ	0	0
こん中央	3	0
ときとう	3	39
ゆのかわ	3	0
たかおか	0	4
西 堀	0	0
亀 田	0	9
神 山	2	0
よろこび	0	1
社 協	7	11
合 計	18	64
R 4 実績	8	29